

▲▼▲第81回クリエイティブサロン▲▼▲ 今帰仁村フィールドワーク・KJ法ワーク合宿レポート

報告：
安松健理事



今帰仁ポーズの参加者の皆さん

11月18日(土)、沖縄県今帰仁村の中央公民館に、17名参加者が集合しました。参加者は、老若男女、北は東北から南は沖縄まで、重鎮も新規会員も、そして非会員も3割、専門も文系・理系も様々で、このような多彩なメンバーが集うのは日本創造学会ならではのようです。

今帰仁村は沖縄本島北部、飛び抜けて透明度が高い海と真っ青な空、内陸に入れば緑豊かな手つかずの自然などは沖縄北部の魅力の色濃く残り、琉球三山時代の「北山」の拠点として歴史文化の薫り高い村。その村の中心エリアにある中央公民館は、近代建築としても注目される建築。今回のテーマは、今帰仁中央公民館エリアの活用（北山文化圏センタープロジェクト）です。

國藤先生のミニ移動大学奮戦記からはじまり、フィールドワークを開始。まずは、副村長の比嘉克雄様に今帰仁村やこのエリアについて、次に、観光協会事務局長の横澤様にお話をお聞きし、そして、恋の島としても知られるCMで大ブレイクした古宇利島を一望できるカフェに移動して、住民代表としてプロジェクトチームでも活躍される石嶺様にインタビュー。

1日目の夜は懇親会、古宇利島の飲食店「[シマのカクレガ](#)」島袋さんに、たくさんお沖縄料理とお酒を振る舞っていただきました。どう作ったらこんなに美味しくなるのかと脱帽したチャンプルーから始まり、ラフターバーガー、ゆし豆腐、どれこれも絶品でした。そして、懇親会も重要なフィールドワークの場、ご参加いただいた副村長比嘉さんや石嶺さん、島袋夫婦や今回コーディネートしてくださった末吉さんと照屋さんも含めて、様々なお話をお聞きしました。

そして、日本創造学会第6代理事長で名誉会長の比嘉佑典先生も駆けつけて下さり、大いに盛り上がりました。

(そして、ChatGPTのKJ法アプリ議論などは、深夜まで終わることなく)



國藤先生



石嶺氏



比嘉克雄副村長

國藤進評議員長

松前あかね理事

豊田貞光理事長

比嘉佑典名誉会長

高橋誠フェロー

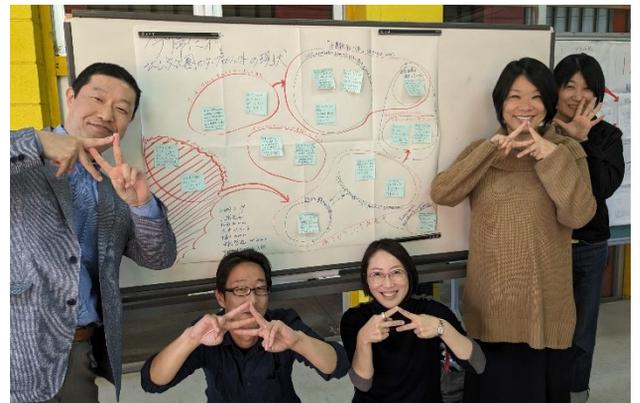


2日目の朝は、有志メンバーでビーチヨガ。6:30未明から太陽が昇る東のビーチに向かって1時間、心も体もリフレッシュ。昨日お話があった働く人へのウェルビーイング、今帰仁時間を体験しました。

そして、9:00からは、いよいよKJ法ワークです。1日目に見聞きし収集したデータをもとに、整理分類ではない創造的統合を行うわけですが、それを短時間で行う手法にて、グループワークを行いました。それぞれが体感したものを言葉にし、共有し、洞察を深めていきました。そして、各グループで作成した図解を発表。



最後に、アイディエーション。アイデアは各個人で発表し、最後にグループで集合写真を今帰仁ポーズで撮影。ワークショップ終了後も、地元の方々とディスカッションは続きました。3日間、いや前日準備あわせて4日間コーディネートくださった末吉さんのnoteもご参照ください。



3日目のオプションツアーでは、今帰仁城、今泊集落をガイドしてもらい、サンゴ礁が隆起した地形、海とやんばるによる地勢に育まれた地域文化の理解を深めました。最後に、おいしいヤギ汁をいただき、各自帰路につきました。

